

「浜松市を“どがんこな街”にしまいか！！ 公共交通のデジタル化による定住促進」

株式会社 ドコモCS東海 静岡支店 法人営業部
チーム：サティスファクション

＜チームメンバー＞

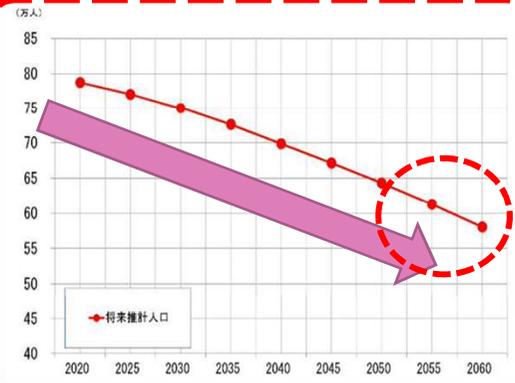
- ・片山 大暉
- ・前田 佳大
- ・宮木 壱成
- ・宮田 さくら



1.浜松市の現状・課題の整理

◆人口減少

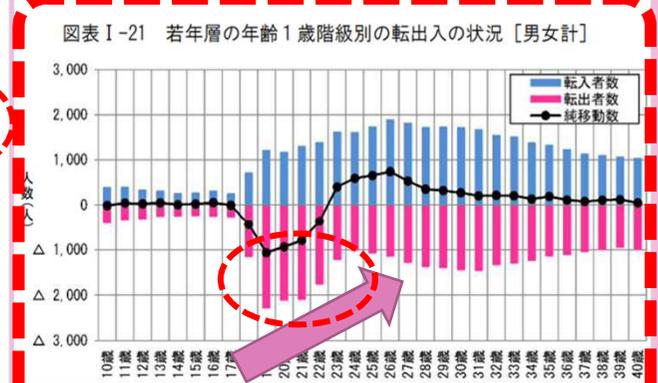
自然動態での減少や未婚率や平均初婚年齢が上昇傾向。出生率は2015年をピークに減少傾向。社会動態では10歳代~20歳代での転出超過の傾向。



将来人口減 ↓



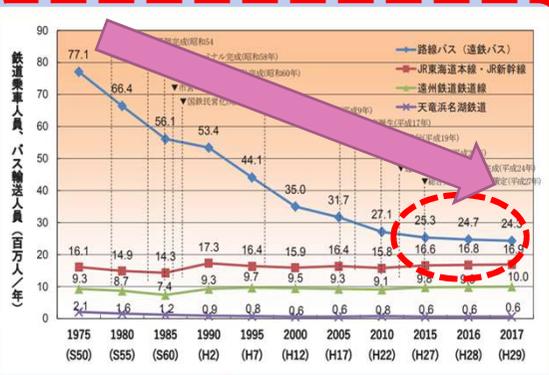
出生率減 ↓



若年層の転出増 ↑

◆人口減少による影響

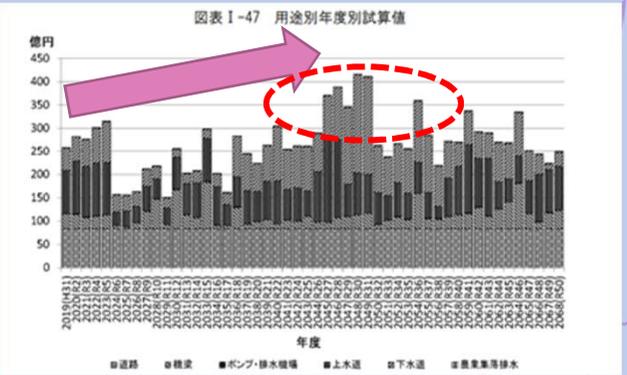
路線バスの利用者減少に伴うサービスレベルの低下や、基幹的産業である製造業の就業者数の大幅な減少。税収の減少による施設・インフラ改修費負担の増加が懸念される。



公共交通の利用減 ↓



就業者数減 ↓



施設・インフラ改修負担増 ↑

2.“5年後にこうなっていたら良いな”-将来像の設定

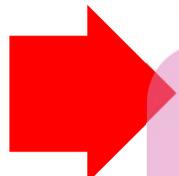
デジタル化で実現したシームレスな
移動による活気のある街



公共交通のデジタル化による**定住化促進施策**をテーマとして決定

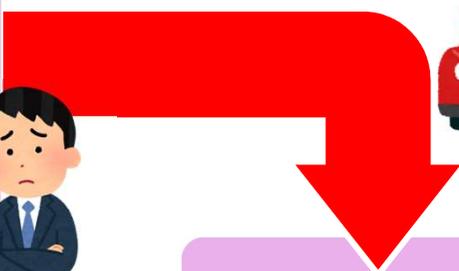
3.なぜ、「公共交通のデジタル化」なのか

START



公共交通の課題

- A : 交通渋滞・事故
- B : 利用者の減少
- C : 交通手段の限定



街の魅力向上

- A : 交通の安全性向上
: 渋滞解消・事故減少
- B : 利用者増加
: 観光客の増加
- C : 地域の活性化
: 交通手段の充実



GOAL

**定住化
促進**



あるべき姿

- A : 正確な交通情報
- B : 利用者の増加
- C : 豊富な交通手段



具体案(デジタル)

- A : アプリでの位置情報
混雑状況の把握
- B : 顔認証システム
- C : デジタルマーケティング



課題への打ち手

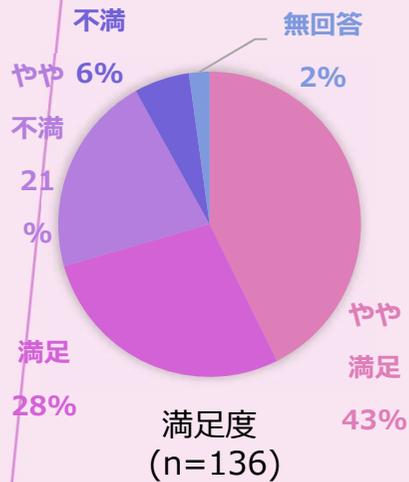
- A : 交通の見える化
- B : スムーズな乗降
- C : 公共交通を使いたくなるような仕掛け



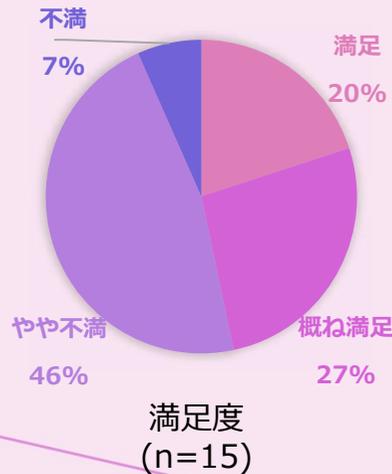
4.データ分析-公共交通広聴モニター & 独自アンケート

浜松市内在住者の広聴モニター 回答者:215人

出典：浜松市HP 平成30年度第5回浜松市広聴モニターアンケート調査
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/koho2/moni/30-5/02kokyo-kotsu.html>



浜松市内在住者への独自アンケート 回答者:15人



<アンケートで頂いた公共交通機関への意見>

- ・通勤時間帯に渋滞して遅延が多い (50代男性) → A
- ・バスの本数の少なさと渋滞による遅延が気になる (10代男性) → A・B
- ・バスの路線が大まかなため、より細かくしてほしい (10代女性) → B
- ・本数が増えたらより便利で気軽に乗れる (50代女性) → B・C
- ・主要道路のみならずまんべんなく路線が欲しい (20代女性) → C

- A : 交通渋滞
- B : 利用者の減少
- C : 交通手段の限定

市民の期待に応えるためにはやはり**公共交通のデジタル化！！**

5.政策アイデアの詳細

画像解析ソリューションを活用した公共交通のデジタル化により公共交通の諸課題を解決し、定住促進につなげる!!

公共交通のスムーズな乗車



A : 交通渋滞・事故

B : 利用者の減少

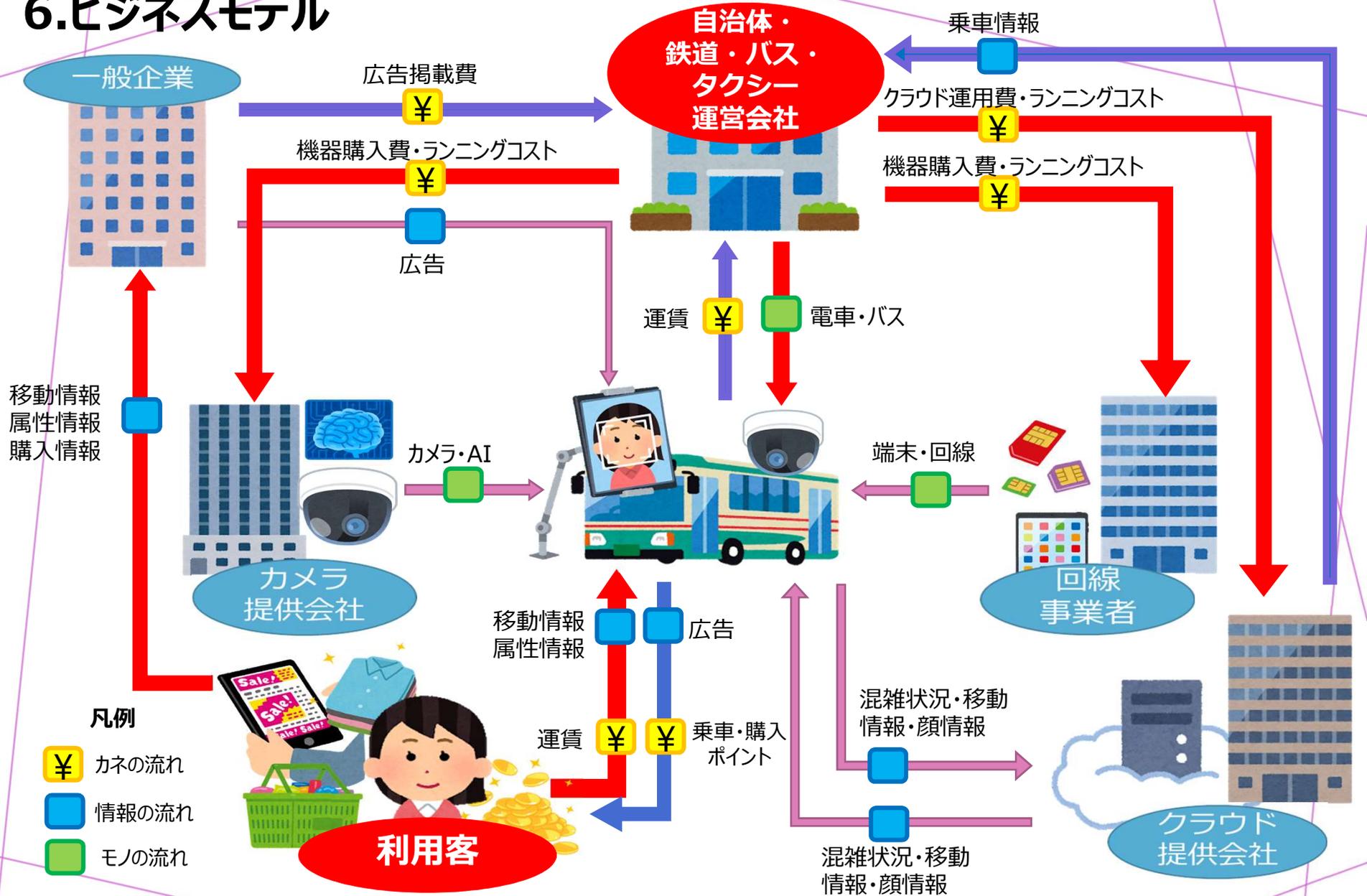
解決!!

消費の活性化

B : 利用者の減少

解決!!

6.ビジネスモデル



ビジネスモデルを形成する事業者間でお金や情報が循環する
Win-Winなビジネスモデルを目指します。

7.実証実験・事例紹介

➢ 5Gやさまざまなデバイスとの組み合わせにより
幅広い顔認証ソリューションを提供

「SAFR™」(セイファー) :RealNetworks, Inc.が開発する顔認証ソフトウェア
認識精度・スピード業界最高水準

SAFR™
from *realnetworks*.



マスク着用時も認証



サングラス着用時も認証



なりすまし防止

NTT docomo ×



決済

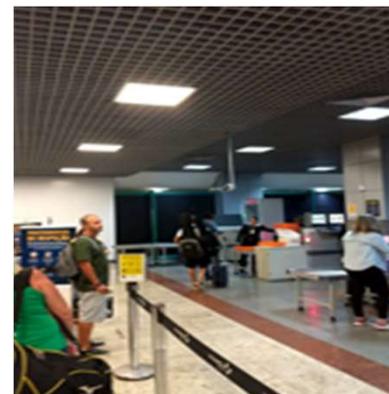
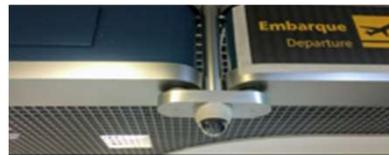
NTT docomo ×



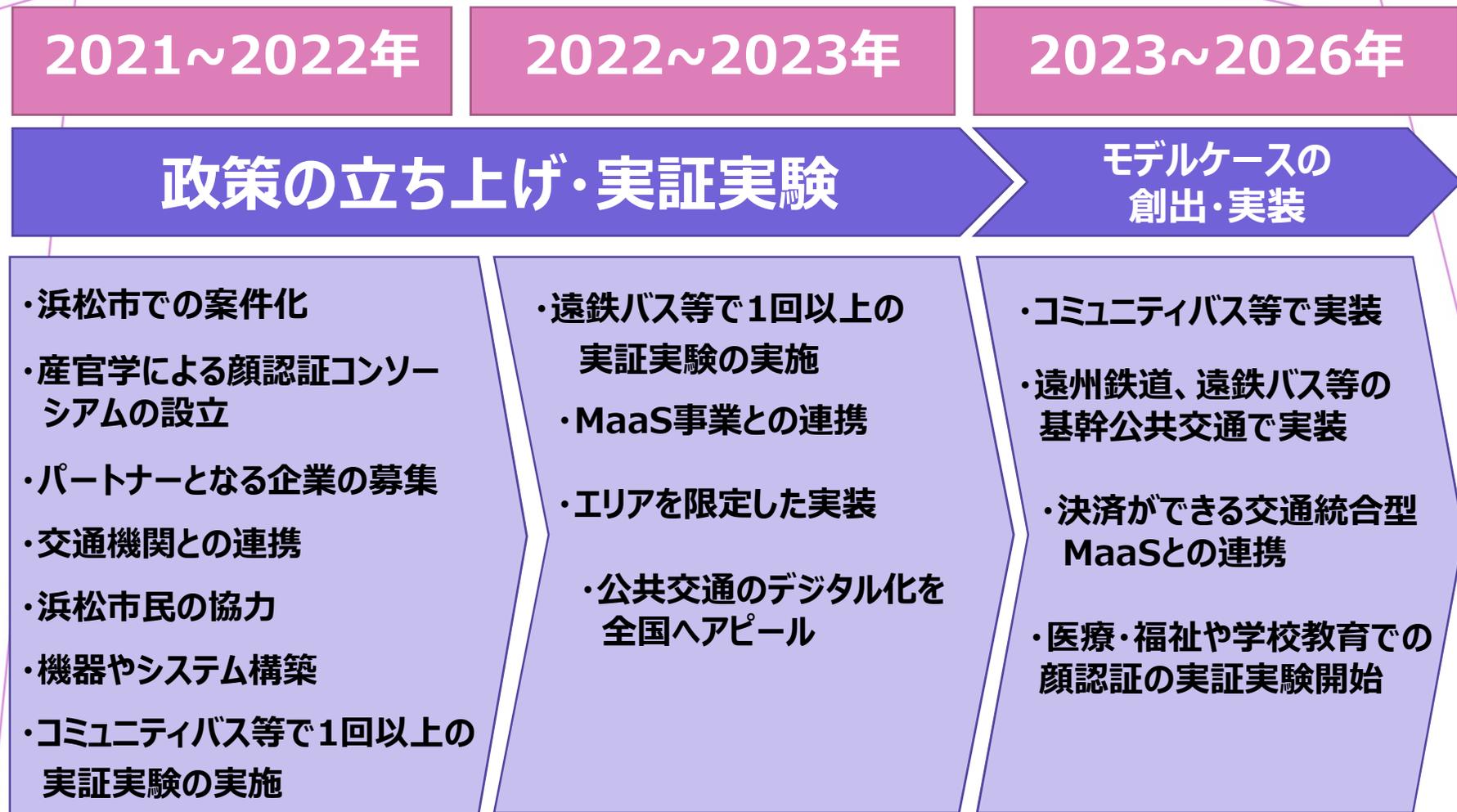
動線管理

「Tmoney」との連携による顔パス+決済

国際空港での顔認証+人物検知による動線管理



8.実現に向けたプロセス（スケジュール）と概算費用



【概算費用】

<初期費用>

- ・顔認証システム：3,550万円
- ・混雑確認システム：2,500万円

<ランニングコスト>

- ・画像解析・クラウド・通信・保守：600万円/月（顔認証ターミナル50台、混雑把握カメラ50台想定）⁹

9. 将来に向けての着想

■ 目指すは公共交通の
デジタル化による市の魅力向上！

■ デジタル化によって転出者の抑制と
安心安全な街づくりを実現！

⇒公共交通のデジタル化による定住促進

浜松市を“どがんこな街”にしまいか！！